

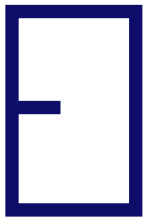
一部構成員限り

資料 2 - 2

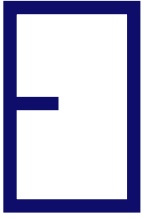
# 競争ルールの検証に関するWG（第42回） ご説明資料

KDDI株式会社

2023年4月12日



1. 事業法第27条の3の執行の状況
2. 通信市場の動向
3. 端末市場の動向
4. 短期解約ブラックリストの運用に係る動向
5. 携帯電話端末の対応周波数の制限
6. 乗換えコストの更なる改善等
7. ヒアリング事項への回答



# 1. 事業法第27条の3の執行の状況



# 事業法第27条の3 遵守のための弊社の取組み（1/2）

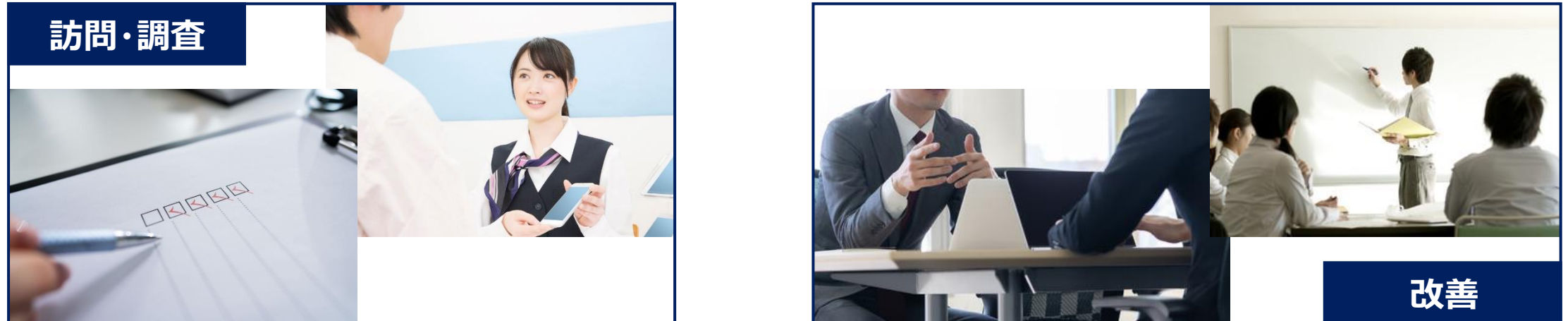
事業法第27条の3の規律遵守のため、違反事例の周知や施策条件の全件確認、研修・説明会等の継続実施に加えて、新たな取組として独自覆面調査を実施

## 事業法第27条の3の規律を遵守するための主な取組み

弊社における取組み	全社員研修	✓ 規律の基礎的な内容等について「eラーニングによる研修」を実施
	営業研修	✓ ガイドライン改正や直近の動向なども含め、規律の内容等について「eラーニングによる研修」を実施 ✓ 事業法第27条の3の違反となる事例の周知徹底 ✓ 営業含む施策立案部門へ個別説明会を実施
	全件確認	✓ 渉外部門が、事業部門の検討する施策を、施策検討段階から規律違反となる条件等がないか全件確認する運用を実施
販売代理店への取組み	販売代理店研修	✓ 全販売代理店の全スタッフに対し、端末単体販売拒否が厳禁であること、対照価格や利益提供可能額、利益提供が禁止される条件等を説明する「eラーニングによる研修」を実施
	対照価格等周知	✓ 弊社直営店の機種別販売価格（弊社の対照価格）及び機種別の利益提供可能額※について、一覧を作成し、周知 ※弊社の利益提供額を除いた販売代理店側で利益提供が可能な上限額
	商談資料改定	✓ 事業法第27条の3の違反となる事例を販売代理店との商談時に周知徹底
	独自覆面調査	✓ <b>NEW</b> 独自覆面調査を実施、結果確認の上、販売代理店にフィードバックし、不適切なものがあれば改善を指示



社員が店舗に訪問し、**独自覆面調査**を実施(2022年11月~12月)  
販売代理店に調査結果をフィードバックし、  
不適切な対応やトークが確認できた場合、改善を指示





## 2022年9月30日をもって**全ての既往契約における不適合条件を解消**

### 不適合利益提供の解消

2022年3月31日

端末購入プログラム  
回線継続条件 撤廃

- 2021年12月23日 ニュースリリース  
<https://news.kddi.com/kddi/corporate/newsrelease/2021/12/23/5603.html>

NEW

2022年9月30日

端末購入が条件の  
通信料金割引 **全て解消**

- au 毎月割  
<https://www.au.com/mobile/charge/application-ended/maituki-wari/>

※UQ mobile マンスリー割は  
2021年9月30日で提供終了

### 不適合拘束条件の解消

2022年3月31日

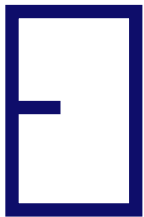
契約解除料 廃止

- 2021年12月23日 ニュースリリース  
<https://news.kddi.com/kddi/corporate/newsrelease/2021/12/23/5603.html>

2022年3月31日

3Gサービス 終了

- 2018年11月16日 ニュースリリース  
<https://news.kddi.com/kddi/corporate/newsrelease/2018/11/16/3428.html>



## 2. 通信市場の動向



# 弊社のブランド戦略（3つのブランド）

各社の料金プランの低廉化やスイッチングコストの低減により  
お客さまは自由なタイミングで事業者間の乗り換えが可能な環境に



弊社は、お客さまのご利用スタイルに応じた料金プランを3つのブランドで提供  
マルチブランドでの5G利用を積極推進

おもしろいほうの未来へ。



安心の使い放題\*1

シンプルを、みんなに。



シンプル・お手頃価格

君にピッタリの自由へ、一緒に。



トッピングで自由に選べる

\*1 テザリングなどのデータ容量に制限あり。混雑時など通信制御あり





# 新たに提供開始した料金プラン等

報告書2022以降、新たな料金プラン・割引サービスを用意し、  
通信がお得に使える環境を提供



## スマホスタートプラン+各種割引適用

## UQ親子応援割

スマホデビューするなら、このプラン!

20GBあるから  
たっぷり使える!  
しかも月額料金もおトク

翌月から  
1年間 **980円** (税抜) /月  
(1,078円/月)



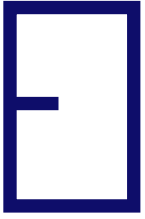
スマホデビューに くりこしプランM +5G データ容量 **15GB**

学生注目! 18歳以下と家族がおトク

くりこしプランM +5G	1回線目は
翌月から1年間 2回線目~	<b>900</b> (税抜) 円/月 (990円/月)
基本使用料	2,728円/月
割引内容	UQ親子応援割
	翌月から1年間 -1,738円/月
基本使用料	2,728円/月
割引内容	UQ親子応援割
	翌月から1年間 -550円~

<https://www.au.com/mobile/charge/smartphone/plan/sp-start-u22/>

<https://www.uqwimax.jp/mobile/ouenwari/>



### 3. 端末市場の動向



## 生活動線に沿ってエリア構築を強化、全国エリアカバーも政府目標に貢献

### お客様の生活動線に沿ったエリア

データトラフィックが大きいエリアを  
分析・予測し、効率的に構築



商業地域



鉄道・新幹線



高速道路

### 全国エリアカバー

デジタル田園都市国家構想の  
5G人口カバー率目標（24.3期95%）に貢献

2022年度：5G人口カバー率90%

ずっと、  
もっと、  
つながる。  
au



山間部



離島地域

スペースX社とのパートナーリングで  
不感地対策も推進

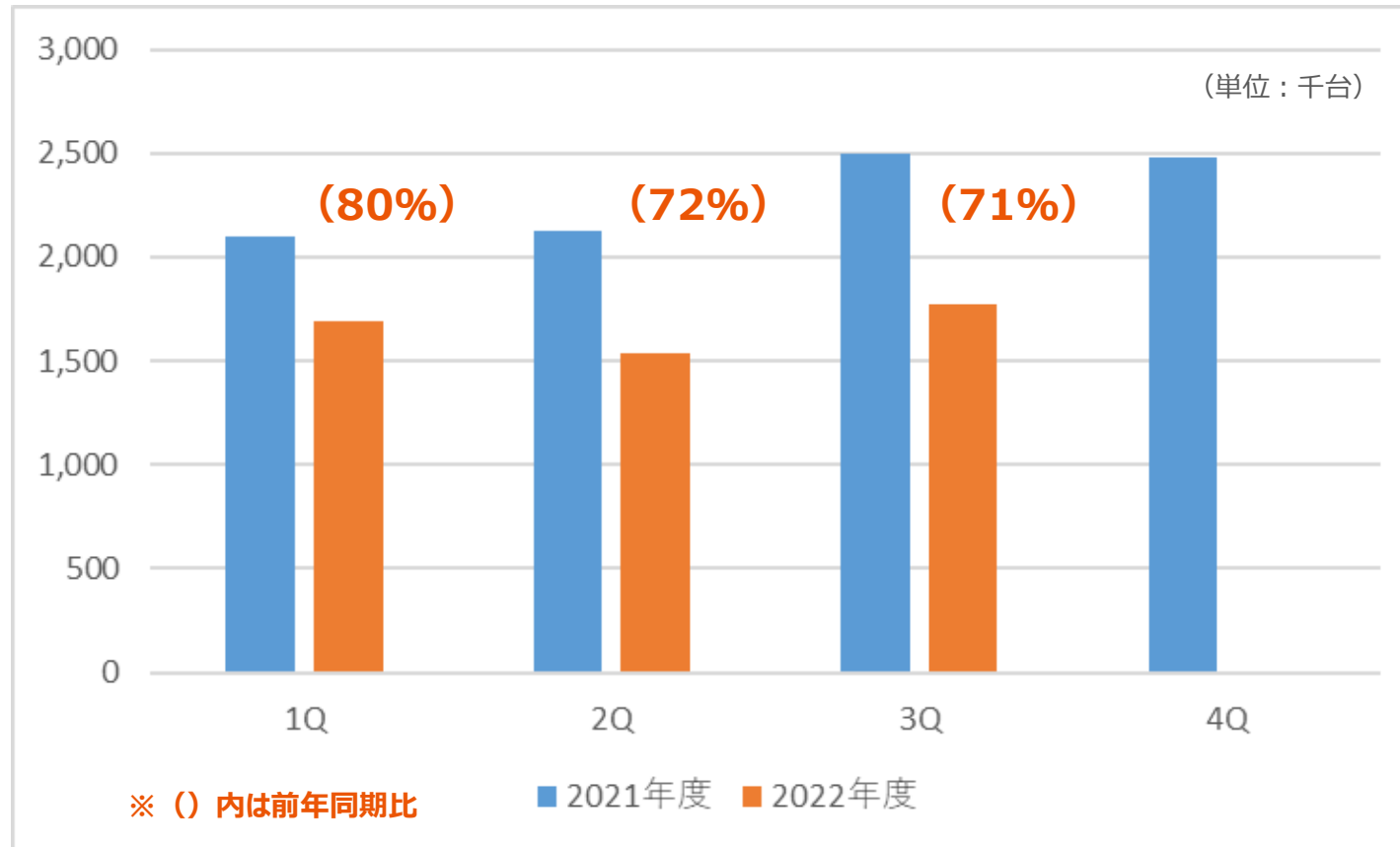


# 弊社の端末出荷台数の推移

2022年度は**端末価格の高騰の影響**などにより**前年同期比で20%以上の減少**  
**5G普及への影響が懸念**される状況

**5G端末への切り替えを促進する仕組みが必要**

端末出荷台数の推移





報告書2022以降、端末の高機能化等の影響により高価格帯の機種が増加  
結果、高価格帯の端末販売比率が高くなっている状況

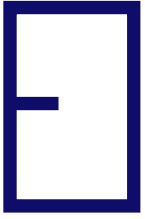
最新の5G端末も含め、手に取りやすい価格でご提供が可能な  
端末購入サポートプログラムが果たす役割は、今後一層大きくなる

構成員限り



# (別紙) iPhone14の1台当たりの平均割引額

構成員限り



## 4. 短期解約ブラックリストの運用に係る動向



## 短期解約ブラックリストに係る案内

販売代理店に対し、「**継続利用を求めるような案内**」は指示しておらず、  
**そのような案内は認めておりません**

第39回会合を踏まえ、あらためて販売代理店に対して注意喚起を行っております



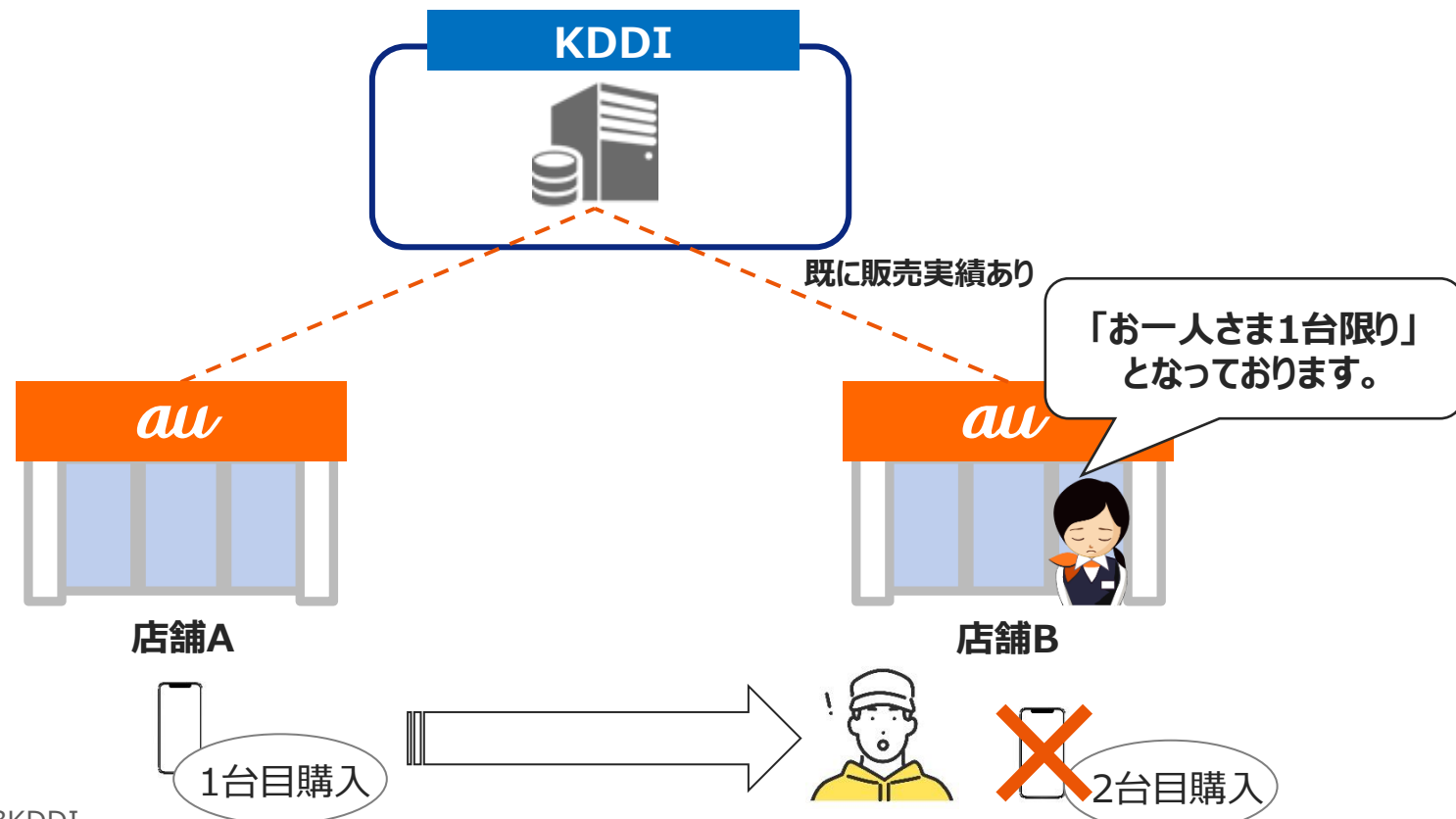




# いわゆる「転売ヤー」に関する取組

「転売ヤー」対策のため、販売代理店と協力して下記3点の取組を継続して実施  
 ①「本人確認」、②「お一人さま1台限り」の運用、③「化粧箱の開封・電源確認」  
 販売代理店に取組内容を記載した「転売行為反対」の店頭広告物雛形を提供

他店舗含め「お一人さま1台限り」の運用が可能なシステムを販売代理店に提供



販売代理店に店頭広告物の雛形を提供

au UQ mobile

当店は**転売目的**での商品購入、**転売行為に反対**です。

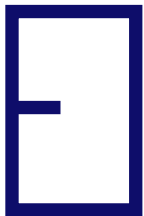
(中略)

- ✓ ご購入者さまご本人の確認書類の提示
- ✓ お1人さま1台限り
- ✓ 商品お渡しにあたって

■化粧箱を開封させていただきます。  
 ■スマホ/携帯電話の電源が入るか確認いたします。

ご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

©2023 KDDI



## 5. 携帯電話端末の対応周波数の制限



下記の情報を弊社ホームページ上に追加掲載することにより、事業者を跨いで端末を継続的にご利用される方に対して提供する情報をさらに拡充

- ① 弊社取扱端末の他社ネットワークでの動作確認結果
- ② 他社取扱端末の利用可能エリア (1.7GHz・2.0GHz)

	弊社網	他社網
弊社取扱端末		<ul style="list-style-type: none"><li>・対応周波数公表 (提供済)</li><li><b>NEW</b></li><li><b>1 動作確認結果公表</b></li></ul>
他社取扱端末	<ul style="list-style-type: none"><li>・動作確認結果公表 (提供済)</li><li><b>NEW</b></li><li><b>2 利用可能エリア公表</b></li></ul>	<p>弊社ホームページについては スライド20、21参照</p>



# 参考：弊社ホームページの公開情報①

2023/3追加

## SIMカード/eSIMに関するご案内

他社携帯電話機でau ICカード（SIMカード）/eSIMを利用する場合



au ICカード/eSIMで他社携帯電話機をご利用いただく際のお手続きおよびご注意事項をご案内致します。

※ ご利用前に、他社携帯電話機のSIMロック解除を行う必要があります。他社携帯電話機のSIMロック解除可否、対応通信方式、対応周波数帯、解除方法などの詳細は各事業者にお問い合わせください。

[他社携帯電話機ご利用時の手続きはこちら](#)

<サービスエリアの確認はこちら>

4G LTE (800MHz)、5Gのエリアマップはこちら

4G LTE (1.7GHz+2.0GHz) サービスエリアマップはこちら (注1)

注1) 1.7GHzと2.0GHz対応機種、かつ800MHz非対応機種でご利用いただけるエリアマップです。ご利用機種の対応周波数は、発売元の事業者にご確認ください。上記のエリアマップは、基地局設備の移転などによる影響で、予告なく一部のエリア外が発生する場合があります。

au携帯電話で他社のSIMカード/eSIMを利用する場合



au ICカード (SIMカード) / eSIM



他社のSIMカード / eSIM

事前に、au携帯電話のSIMロック解除を行う必要があります。

[SIMロック解除のお手続きはこちら](#)

※ 他社のSIMカード/eSIMをご利用時の動作確認（通話・データ通信）はこちら (179KB)

## 弊社取扱端末の他社網での動作確認結果

メーカー	機種名	docomo		SoftBank		楽天モバイル	
		通話	データ通信	通話	データ通信	通話	データ通信
Apple	iPhone14 Pro	○	○	○	○	○	○
	iPhone14 Pro Max	○	○	○	○	○	○
	iPhone14	○	○	○	○	○	○
	iPhone14 Plus	○	○	○	○	○	○
	iPhone SE (第3世代)	○	○	○	○	○	○
	iPhone13 Pro	○	○	○	○	○	○
	iPhone13 Pro Max	○	○	○	○	○	○
	iPhone13	○	○	○	○	○	○
	iPhone13 mini	○	○	○	○	○	○
	11インチiPad Pro (第4世代)	-	○	-	○	-	○
	12.9インチiPad Pro (第6世代)	-	○	-	○	-	○
	iPad (第10世代)	-	○	-	○	-	○
	iPad Air (第5世代)	-	○	-	○	-	○
	iPad (第9世代)	-	○	-	○	-	○
	iPad mini (第6世代)	-	○	-	○	-	○
	11インチ iPad Pro (第3世代)	-	○	-	○	-	○
	12.9インチ iPad Pro (第5世代)	-	○	-	○	-	○
11インチ iPad Pro (第2世代)	-	○	-	○	-	○	

### Android スマートフォン/タブレット

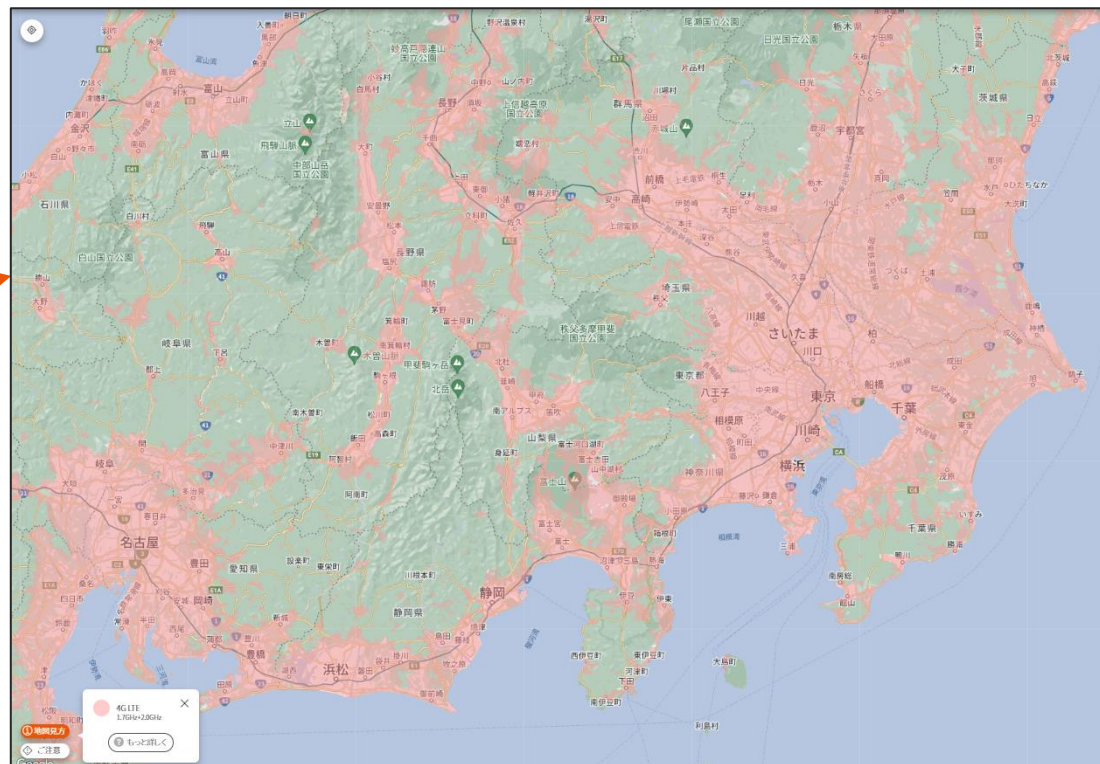
メーカー	機種名	docomo		SoftBank		楽天モバイル	
		通話	データ通信	通話	データ通信	通話	データ通信
FCNT	arrows We FCG01	○	○	○	○	○	○
Google	Google Pixel 7 Pro	○	○	○	○	○	○
	Google Pixel 7	○	○	○	○	○	○
	Google Pixel 6a	○	○	○	○	○	○
KYOCERA	TORQUE 5G KYG01	○	○	○	○	○	○
	BASIO4	○	○	○	○	×	×
SAMSUNG	Galaxy A23 5G SCG18	○	○	○	○	○	○
	Galaxy Z Fold4 SCG16	○	○	○	○	○	○
	Galaxy Z Flip4 SCG17	○	○	○	○	○	○
	Galaxy A53 5G SCG15	○	○	○	○	○	○
	Galaxy S22 Ultra SCG14	○	○	○	○	○	○
	Galaxy S22 SCG13	○	○	○	○	○	○
SHARP	AQUOS sense7 SHG10	○	○	○	○	○	○
	BASIO active	○	○	○	○	○	○
	AQUOS sense6s SHG07	○	○	○	○	○	○
	AQUOS wish SHG06	○	○	○	○	○	○



# 参考：弊社ホームページの公開情報②

2023/3追加

## 他社取扱端末の利用可能エリア



### SIMカード/eSIMに関するご案内

#### 他社携帯電話機でau ICカード（SIMカード）/eSIMを利用する場合

au ICカード  
(SIMカード)  
/eSIM



au ICカード/eSIMで他社携帯電話機をご利用いただく際のお手続きおよびご注意事項をご案内致します。

※ ご利用前に、他社携帯電話機のSIMロック解除を行う必要があります。他社携帯電話機のSIMロック解除可否、対応通信方式、対応周波数帯、解除方法などの詳細は各事業者にお問い合わせください。

[他社携帯電話機ご利用時の手続きはこちら](#) >

<サービスエリアの確認はこちら>

[4G LTE \(800MHz\)、5Gのエリアマップはこちら](#)

[4G LTE \(1.7GHz+2.0GHz\) サービスエリアマップはこちら](#) (注1)

注1) 1.7GHzと2.0GHz対応機種、かつ800MHz非対応機種でご利用いただけるエリアマップです。

ご利用機種の対応周波数は、発売元の事業者にご確認ください。

上記のエリアマップは、基地局設備の移転などによる影響で、予告なく一部のエリア外が発生する場合があります。

#### au携帯電話で他社のSIMカード/eSIMを利用する場合

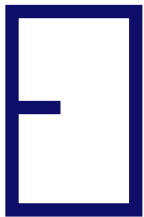


au ICカード  
(SIMカード)  
/eSIM  
  
他社の  
SIMカード  
/eSIM

事前に、au携帯電話のSIMロック解除を行う必要があります。

[SIMロック解除のお手続きはこちら](#) >

※ 他社のSIMカード/eSIMをご利用時の動作確認（通話・データ通信）は[こちら](#)（179KB）



## 6. 乗換えコストの更なる改善等



SIMロックが原則禁止となった2021年10月よりも前に発売開始した旧機種種についても2022年8月より、お支払方法に関わらず、お申出がなくても、SIMロックを解除の上で販売

## 旧機種種に対する経過措置

### SIMロック解除のルール(2021年9月30日以前発売端末)

利用者からの申出に応じ、以下のとおり対応。

#### ■ 購入時

- ・ 全額一括払いの場合：解除して引渡し
- ・ 分割払いの場合：信用確認措置実施後、解除して引渡し



SIMロック解除端末

引渡し

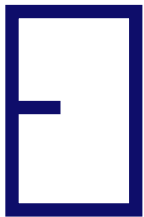
購入者

信用確認措置：2ヶ月分の保証金支払い、2ヶ月分の前払い、クレジットカード等の自動的な支払い方法等(総務省の確認)

販売端末は全てSIMロックなし  
(旧機種種含む)

(総務省 携帯電話ポータルサイト 参考資料集)

[https://www.soumu.go.jp/menu\\_seisaku/ictseisaku/keitai\\_portal/assets/pdf/kaijorule\\_r3\\_10.pdf](https://www.soumu.go.jp/menu_seisaku/ictseisaku/keitai_portal/assets/pdf/kaijorule_r3_10.pdf)



## 7. ヒアリング事項への回答





# 1. 事業法第27条の3の執行の状況

	ヒアリング事項	回答
通信・端末の分離に係る規律の遵守	<ul style="list-style-type: none"> <li>規律を遵守するために、貴社として具体的にどのような取組を実施しているか。</li> <li>規律を販売代理店に遵守させるために、貴社として具体的にどのような取組を実施しているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>規律遵守のため、体制・システム等を整備するとともに、弊社社員及び販売代理店に対し、研修等の取組を継続して実施しております。</li> <li>新たな取組として、独自覆面調査を実施し、販売代理店へ調査結果のフィードバックや不適切な対応に対しては改善指示を行っております。</li> </ul>
既往契約の解消	<ul style="list-style-type: none"> <li>既往契約の解消のためにこれまでに実施した取組の具体的な内容及びその結果としての解消状況はどうなっているか（事業法第27条の3第2項第1号に適合しない契約及び同項第2号に適合しない契約それぞれについて）。</li> <li>（既往契約が残存している場合）今後、解消を更に進めるために具体的にどのような取組を予定しているか（解消目標時期等）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>弊社では、2022年3月31日をもってauとUQ mobileの契約解除料を廃止しました。また、同日をもってauの3G携帯電話向けサービスを終了しました。これにより、2022年3月31日をもって全ての不適合拘束条件を解消しております。</li> <li>不適合利益提供の解消に向けて、改正事業法施行前に提供していた旧端末購入サポートプログラムの特典（分割支払金残額相当分のお支払いが不要）を、au解約後もご利用いただけるよう、2022年4月1日に提供条件を改定することにより、全ての端末購入サポートプログラムについて、不適合利益提供を解消しております。</li> <li>また、不適合利益提供として残存していたauの毎月割※が、2022年9月30日をもって解消したことにより、全ての不適合利益提供を解消しております。</li> </ul> <p>※機種に応じた一定額を毎月のご利用料金から割り引くサービス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>以上により、2022年9月30日をもって全ての既往契約における不適合条件を解消しております。</li> </ul>



## 2. 通信市場の動向（1/2）

ヒアリング事項		回答
全体	<ul style="list-style-type: none"> <li>報告書2022以降、新たに実施した料金・サービスの見直し（料金の値下げ、新プランの開始、新たな割引メニューの開始、月間通信容量の増加等）は、どのようなものがあるか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>報告書2022以降、以下の新プラン等の提供を開始しています。 <ul style="list-style-type: none"> <li>-2022/10/06～2023/01/31 au スマホスタートプラン(S)</li> <li>-2022/11/18 UQ 親子応援割</li> <li>-2022/12/22 au スマホスタートプラン、タブレットシェアプラン、タブレットプラン3/50</li> <li>-2023/02/01 au スマホミニプラン、スマホスタートプランライト</li> <li>-2023/03/08 povo2.0 スマホギガトレード</li> </ul> </li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>モバイル市場の現状についてどのように評価しているか。特に、事業法第27条の3の施行以降のモバイル市場の環境変化についてどのように捉えているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>MNOの接続料・卸料金の値下げによるMVNOの料金値下げや各社のオンライン専用プランの提供などにより料金の低廉化が進展していると考えます。</li> <li>加えて、スイッチングコストの引き下げ※等により、お客さまがよりサービスを選択しやすい環境になっていると考えます。</li> </ul> <p>※（例） eSIMの促進、SIMロックの原則解除、キャリアメール持ち運び、MNPワンストップ化の検討、既往契約における不適合条件の解消</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>当該環境変化を踏まえた、戦略（料金、サービス等）、今後の見通しは、どのようなものか（複数の料金プラン・ブランドを提供する場合には、プラン・ブランドごとの戦略・狙い）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>弊社では、3つのブランドの特長を訴求し、多様なニーズや生活スタイルに寄り添った料金の提供に努めていくとともに、マルチブランドでの5G利用を積極推進しております。 <ul style="list-style-type: none"> <li>-安心の使い放題のau</li> <li>-シンプル・お手頃価格のUQ mobile</li> <li>-トッピングで自由に選べるpovo</li> </ul> </li> </ul>



## 2. 通信市場の動向 (2/2)

ヒアリング事項		回答
5Gプラン、大容量プラン	<ul style="list-style-type: none"><li>現在の5Gプラン、大容量プランの提供状況はどのようなものか。特に、5GSAに係るプランの提供状況（今後の見通しを含む。）はどのようなものか。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>弊社では、前述の3つのブランドで5G対応を行っており、4Gプランの料金と同額の5Gプランを提供することで、5G利用を積極推進しております。<ul style="list-style-type: none"><li>-au：使い放題MAX 5G、ピタットプラン 5G</li><li>-UQ mobile：くりこしプラン +5G</li><li>-povo：povo2.0</li></ul></li><li>5G SAの料金プランについては、別途5G SA契約へのお申込みおよび5G SA対応のスマートフォンが必要ですが、現在受付中の5G向けプラン同等のプランを引き続き利用可能です。</li></ul>
ARPU	<ul style="list-style-type: none"><li>令和元年事業法改正以降のARPUの状況及び今後の見通しはどのように考えているか。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>5Gの浸透とともに、使い放題プランを選択いただくお客さまが増加しており、通信ARPU収入の成長に向け努めております。</li><li>今後も、お客さまニーズに沿ったマルチブランドでの5G利用を積極推進することで、お客さまに選択いただけるよう努めてまいります。</li></ul>



### 3. 端末市場の動向（1/2）

構成員限り

ヒアリング事項		回答
全体	<ul style="list-style-type: none"> <li>報告書2022以降の端末販売の状況（販売台数の推移、価格帯別（低・中・高価格帯）販売台数の割合、チャンネル（店舗、オンライン）ごとの販売台数の割合）はどうなっているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>端末出荷台数の推移、価格帯別販売台数はスライド12,13のとおりです。</li> <li>チャンネルごとの販売台数の割合としては、オンラインが、<span style="border: 1px solid red; display: inline-block; width: 50px; height: 15px;"></span> となっており、残りが店舗等となっております。 ※2022年10月～12月のau個人向け販売台数における比率</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>端末市場の現状についてどのように評価しているか。特に、事業法第27条の3の施行以降の端末市場の環境変化についてどのように捉えているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>端末市場においては、2019年10月の改正事業法施行以降、低・中・高価格帯のいずれも、満遍なく選択されておりましたが、報告書2022以降は、端末の高機能化、売れ筋端末の値上げの影響等により、端末価格が高騰しております。</li> <li>結果、端末の出荷台数が落ち込み、また、高価格帯の端末販売比率が高くなっているものと考えております。</li> <li>弊社の「スマホトクするプログラム」は、端末価格高騰の状況下においても、お客さまニーズに沿ったさまざまな端末をお求めやすくすることで、5G普及促進に向け重要な役割を担っていると考えております。</li> </ul>
最新端末の安値販売	<ul style="list-style-type: none"> <li>最新端末の安値販売が広く行われているという指摘があるが、iPhone14の販売台数と販売収入（あるいは1台当たりの平均割引額）を、例えば月別あるいは四半期別等で示していただきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>（別紙）iPhone14の1台当たりの平均割引額 のとおりです。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>現行の通信・端末分離の下で、端末代金を大幅に割引くことについて、どのように考えているか。また、今後このような大幅割引きを行う予定はあるか。ある場合には、その行う理由は何か。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>在庫端末の売り切りや一時的な販促等により安値販売が必要な場面もあると考えますが、例えば、一年を通して常時高額端末の安値販売が続いているなどの行き過ぎた競争は問題だと考えます。 公正取引委員会の「携帯電話端末の廉価販売に関する緊急実態調査」報告書も踏まえ、適切に対応してまいります。</li> </ul>



### 3. 端末市場の動向 (2/2)

ヒアリング事項		回答
5G	<ul style="list-style-type: none"> <li>報告書2022以降の5G対応端末の取扱い・販売状況はどのようなものか。特にミリ波・SA対応端末についてはどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>弊社では、2023年3月時点で26機種の5G対応端末を取り扱っております。26機種のうち、5機種においては、ミリ波にも対応した端末となります。</li> <li>5G SA対応端末については、今後順次拡充していく予定ですが、2023年4月11日の報道発表時点で、8機種が5G SA対応となる予定です。 ※6機種は後日ソフトウェアアップデートで対応予定、2機種は発売時点から対応予定</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>5Gサービスの提供状況・計画（エリア、5Gならではのコンテンツ・アプリ）についてはどのようなものか。特にミリ波についてはどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>5Gの提供エリアについては、お客さまの生活動線を重視したエリア展開を進めており、5Gの人口カバー率は2022年度内に90%達成の見込み（現時点では集計段階の状況）です。</li> <li>ミリ波については、トラヒック高密度エリア等を中心にスポット展開を進めております。</li> <li>デジタル田園都市国家構想の5G人口カバー率目標（24.3期95%）に貢献すべく、5Gエリア拡大に努めてまいります。</li> </ul>
中古端末	<ul style="list-style-type: none"> <li>中古端末の取扱いの状況はどのようなものか。今後の見通しはどのようなものか。</li> <li>既に中古端末の取扱いを開始している事業者においては、最近の取扱いの状況はどのようなものか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>中古端末（au Certified）については、auは2021年2月16日から、UQmobileは2020年9月18日から取扱いを開始しており、一定の受容性があることを確認しております。</li> <li>引き続き、中古端末の取扱いを行っていく予定です。</li> </ul>



## 4. 短期解約ブラックリストの運用に係る動向

構成員限り

30

ヒアリング事項		回答
過去の運用	<ul style="list-style-type: none"><li>2月28日に開催した第39回会合までの間、短期解約のみを理由とした役務提供拒否及びそれを背景とした継続利用を求める案内等について、行っていたのか。行っていた場合、その案内等をどのように行っていたのか具体的に示していただきたい。</li></ul>	
現在の運用	<ul style="list-style-type: none"><li>同会合後において、上記の案内等に係る運用を変更したか。変更した場合には、その変更後の運用を具体的に示していただきたい。</li></ul>	
「転売ヤー」対策等	<ul style="list-style-type: none"><li>「転売ヤー」対策や「サービスの利用意思を伴わない乗換え」対策をどのように行っているのか具体的に示していただきたい。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>転売ヤー対策として、下記の対応を実施しております。<ul style="list-style-type: none"><li>①「本人確認」</li><li>②「お一人さま1台限り」の運用</li><li>③「化粧箱の開封・電源確認」</li><li>④販売代理店に取組内容を記載した「転売行為反対」の店頭広告物の雛形を提供</li></ul></li><li>今後も本WGでの議論等を踏まえ適切に対応してまいります。</li></ul>



## 5. 携帯電話端末の対応周波数の制限

ヒアリング事項	回答
利用者への情報提供	<ul style="list-style-type: none"><li>従来より、弊社のHP※<sup>1</sup>にて自社端末の対応周波数の一覧表を公表することにより、お客さまに周知を図っております。 ※<sup>1</sup> <a href="https://www.au.com/support/service/mobile/procedure/simcard/unlock/compatible_network/">https://www.au.com/support/service/mobile/procedure/simcard/unlock/compatible_network/</a></li><li>また、他社端末の自社ネットワークでの利用についての確認結果についても同様に、弊社のHP※<sup>2</sup>にて、お客さまに周知を図っております。 ※<sup>2</sup> <a href="https://www.au.com/mobile/product/sim/devices/">https://www.au.com/mobile/product/sim/devices/</a></li><li>上記に加え、「移動端末設備の円滑な流通・利用の確保に関するガイドライン」の2022年12月23日付の改正を受けて、2023年3月末までに、自社端末の他社網での利用可否の動作確認結果※<sup>3</sup>と、他社端末が自社網で最低限利用できるエリアマップ※<sup>4</sup>を弊社HPにて公表することにより、事業者を跨いで端末を継続的にご利用される方に対して、提供する情報をさらに拡充しております。 ※<sup>3</sup> <a href="https://www.au.com/content/dam/au-com/support/service/mobile/procedure/simcard/other_sim_check_au.pdf">https://www.au.com/content/dam/au-com/support/service/mobile/procedure/simcard/other_sim_check_au.pdf</a> ※<sup>4</sup> <a href="https://www.au.com/mobile/area/map/specific/">https://www.au.com/mobile/area/map/specific/</a></li></ul>



## 6. 乗換えコストの更なる改善等

ヒアリング事項		回答
全体	<ul style="list-style-type: none"> <li>報告書2022以降、乗換えコストの更なる改善に向けて行った取組はあるか。ある場合には、その取組を具体的に示していただきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>報告書2022以降、以下の取組を行っております。               <ul style="list-style-type: none"> <li>-2022/08～ 旧機種も含めた端末販売時のSIMロック解除</li> <li>-2023/05下旬開始予定 MNPワンストップ化（UQ mobile、povoも同時開始予定）</li> </ul> </li> </ul>
MNPに伴う課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>MVNOから「MVNOはMNPの踏み台にされるような短期解約が非常に大きく増加するといった課題が発生」しているとの指摘があったが、このような課題に対してどのように考えているか。また、この課題を解決するための取組としてどのようなものが考えられるか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>SIMのみ契約の場合の販売代理店からお客さまへの利益提供が、2万円上限規制の対象外となっていることが、高額キャッシュバックを生み、踏み台とされるようなMNPを助長させていると考えております。従って、まずは、上記規律の見直し（通信事業者と販売代理店のお客さまへの利益提供の合算額を上限2万円とする）を行うことが重要だと考えます。</li> <li>弊社の販売代理店評価制度については、2022年6月に、ショップ間における過度な競争とならないように、販売代理店自身が、過去の販売実績等の実態を踏まえて選択する目標に応じた、目標設定型の評価制度に変更しており、弊社から販売代理店に対して、無理なMNP獲得目標を課すわけではございません。従って、目標設定型の評価制度に変更したことにより、過度なMNP獲得に偏重するような営業活動が行われることはないと考えております。</li> <li>今後も、適正な営業活動や健全な商取引が行われるように、販売代理店と連携し、適時見直しを行っていく所存です。</li> </ul>



「つなぐチカラ」を進化させ、  
誰もが思いを実現できる社会をつくる。

# KDDI VISION 2030

